33 01 03 01 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月22日（金）

事務事業	障害者行動範囲拡大事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3319
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200001 健康でいきいきと暮らせるまち（子育て・保健・福祉）	根拠法令個別計画等	深谷市重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付要綱・深谷市重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱				
中項目	200003 地域で支え合って生活できるまちづくり						
小項目	200003 障害者福祉の推進						

事業概要	障害者の外出機会を支援し社会参加を促進することにより、障害者の福祉の増進に寄与 ①重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付（市単独事業） ②重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業（市単独事業）
目的 ※何のために	障害者等の外出機会を支援し、日常生活の利便を図るとともに社会参加を促進する。
対象 ※誰・何を対象に	①②身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳等を所持している方。（等級等の制限あり）
手段 ※どのように	①重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付②重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業
成果 ※何を求めるか	在宅の障害者及び高齢者等の社会活動への参加。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	03	民生費	01	社会福祉費	01	社会福祉総務費	障害者行動範囲拡大事業	22,963,696
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ 重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付（市単事業）	・
・ 福祉タクシー利用料金助成（市単事業）	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 自動車等燃料費補助対象者拡大 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	
事業費	予算（現額）		30,562,000	30,211,000	30,398,000	30,828,000	30,684,000	
	決算額		28,580,349	28,394,003	22,963,696	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	0	
		一般財源	28,580,349	28,394,003	22,963,696	30,828,000	30,684,000	
人件費	従事職員数（人）		0.41	0.41	0.42	0.46	0.46	
	人件費相当試算※1		3,189,390	3,190,620	3,301,620	3,748,080	3,748,080	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			31,769,739	31,584,623	26,265,316	34,576,080	34,432,080	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値／実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	福祉タクシー券の配布枚数	目標値	枚							■
			実績値		62,552.00	63,182.00	63,034.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請により配布するので目標値は設定できない。							
		（４月１日現在）実配布枚数									
■	活動指標２	自動車等燃料費補助事業給付件数	目標値	件							■
			実績値		1,299.00	1,303.00	655.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請により給付するので目標値は設定できない。							
		前期・後期延べ件数									
□	成果指標１	福祉タクシー事業実施使用枚数	目標値	枚							■
			実績値		22,707.00	22,440.00	21,272.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		必要に応じ使用されるので、目標値は適切できない。							
■	成果指標２	福祉タクシー事業利用率	目標値	%							■
			実績値		36.30	35.50	33.75	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		必要に応じ使用されるので、目標値は適切できない。							
		使用枚数÷配布枚数									
□	成果指標３	自動車等燃料費補助金交付額	目標値	千円							■
			実績値		9,149.18	9,209.02	4,652.26	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請により交付するので、目標値は適切できない。							
□	成果指標４	福祉タクシー利用料金助成額	目標値	千円							■
			実績値		16,566.32	18,617.80	15,596.25	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		申請により助成するので、目標値の設定は適切ではない。							

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	-	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 自動車等燃料費補助事業給付件数が前年度に比べ１／２に減少している理由は、事務改善により後期申請分を次年度予算で給付するよう変更したことによる。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 福祉タクシーについては前年度に比べ利用枚数、利用率が減少している。自動車等燃料費補助金交付額は前期分のみの交付額であるため前年度と比較することができない。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	給付係長　吉田　雅之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	自動車等燃料費補助事業の対象者（身体１・２級、療育○Ａ・Ａ、精神１級）を、福祉タクシー利用料金助成事業の対象者（身体１・２・３級、療育○Ａ・Ａ・Ｂ、精神１級）と同等にするため、平成３０年度に補助金交付要綱を改正し、平成３１年度から施行する。
達成状況 及び その効果	自動車等燃料費補助金交付要綱の改正を行い令和元年１０月１日から施行し、対象者の拡大を行った。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	障害者行動範囲拡大事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3319

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

自動車等燃料費交付事業の対象拡大により、自動車等燃料費と福祉タクシーの対象要件が同等になったことで、どちらの制度を利用するか選択できるようになった。今後も現在の要件により継続して実施する。

評価者	障害福祉課長　浅田　朱美

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

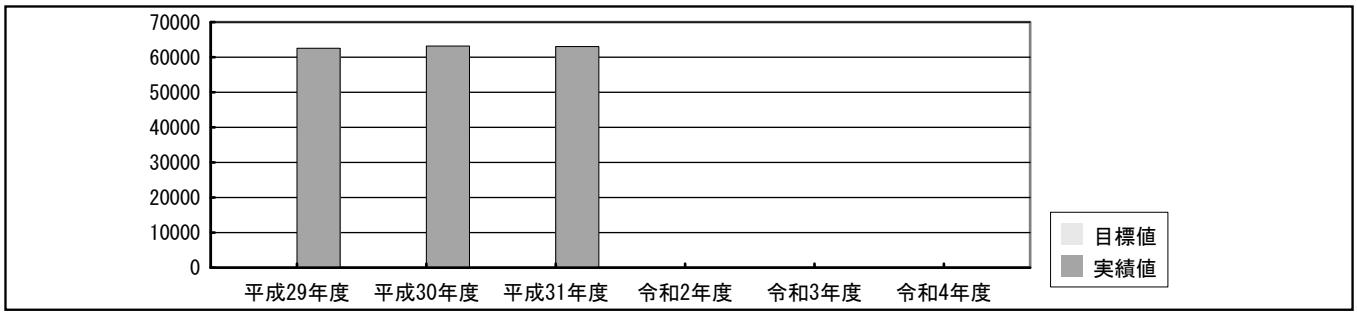
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

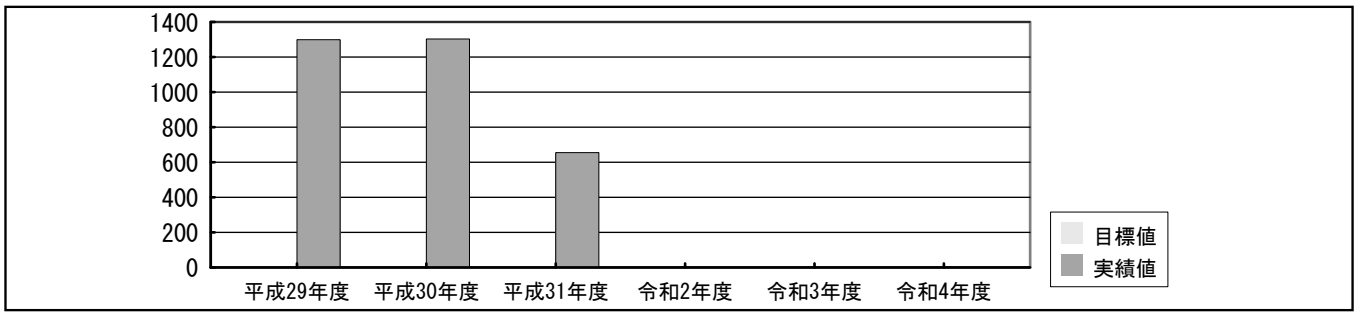
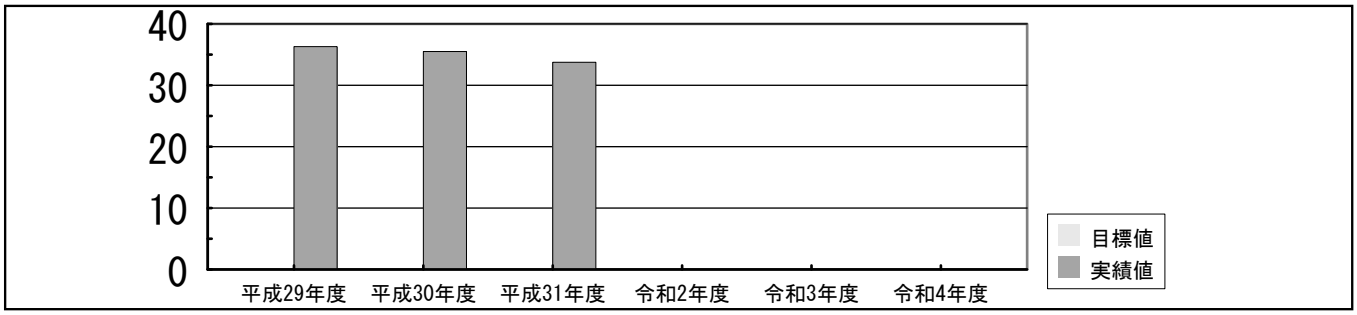
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	福祉タクシー券の配布枚数



区分	活動指標２	指標名	自動車等燃料費補助事業給付件数



区分	成果指標２	指標名	福祉タクシー事業利用率